病　院　だより　2019年1月号　第374号

新年のご挨拶　昭和大学病院　病院長　板橋（いたはし）　家頭夫（かずお）

年頭所感　―医療人としての原点回帰をめざそう―

皆さん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

さて、皆さんは昭和大学病院の基本方針をご存じですか？それは、１．患者さんとともにチーム医療を実践する、２．特定機能病院および地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する、３．教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う、４．人間の尊厳および人権を守りつつ、高度な臨床研究を実施する、の４項目から成り立っています。

医療界では、“昭和大学といえばチーム医療”と認識されるほどです。では、チーム医療を実践するためには何が重要でしょうか？最も重要なことは、職種間の連携と円滑なコミュニケーションです。そのためには、それぞれの職種の方々の能力をきちんとリスペクトし、ハラスメントを絶対にしないことが前提となります。残念ながら当院においても、ハラスメントは根絶できていません。上級医が他職種や経験年数の浅い医師に対して行う場合が典型例です。ハラスメントは同職種や他の職種との円滑なコミュニケーションを阻害し、結果的に患者さんにリスクを負わせることになります。どれほどすばらしいスキルを持っていようが、個人の能力だけで大学病院における医療を適切に行うことなど到底できないことは論を待ちません。また、チーム医療には情報共有が欠かせません。診断や治療のプロセス、患者さんの思いや家族の情報を診療録に適切に記載することも重要となります。

昭和大学病院は特定機能病院ですが、地域の救急医療も担っています。ときどき耳にするのが、「このような疾患の患者は大学病院にふさわしくない」という言動です。基本的な能力が十分に醸成されないままに専門医となった医師ほど上記のような言動が目につきます。大学病院は高度な医療を提供することが使命の一つではありますが、地域の医療資源を背景に対応すべきであることも十分に自覚していただきたいと願います。

質の高い医療人の育成には教育システムとともに、適切な評価とそのフィードバックを進めていくこと、さらに指導者層が医療人としてのロールモデルとなることだと考えます。ぜひ理想的なロールモデルとなる先輩を見つけ目標としてもらいたいものです。

人間の尊厳や人権を守ることは医療人としての原点です。しかし往々にして診療の際に無自覚な対応がとられ、患者さんやその家族につらい思いをさせてしまうことがあります。とくに DNAR（do not attempt resuscitation）の意思がある患者さんに対して蘇生をしないことを医療者として何も関わらないことと勘違いをしているケースがあります。人間の尊厳や人権を守ることを常時意識しなければと堅苦しく考えなくとも、医療者自身や自分の家族に置き換えてみれば、自ずとどう行動すべきかが見えてくると思います。

新しい年を迎え病院の基本指針を再度確認し、患者さんや家族のための医療を展開していこうではありませんか。そのために皆さんは病院の職員となったわけですから。

謹賀新年 2019

就任のご挨拶　事務部長　田口（たぐち）　彰彦（あきひこ）

明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
丸地 伸事務部長の後任として 2018 年 4 月より第 20 代目の昭和大学病院事務部長および附属東病院事務長を引き継がせて頂きました田口 彰彦と申します。

身に余る重責ではありますが、誠心誠意、昭和大学病院および附属東病院の発展に尽力し、患者さんのみならず、地域近隣の皆々さまのご期待の添えるようより一層努力して行く所存です。今後ともご支援の程、よろしくお願い申し上げます。（着任のご挨拶が遅くなり、誠に申し訳ありませんでした。）

私は、平成 5 年入職以来、歯科病院医事課、横浜市北部病院管理課、人事部人事課、総務部管財課、烏山病院、横浜市北部病院など職歴の大半を病院部門で過ごしてまいりましたが、昭和大学病院および附属東病院での勤務ははじめてで戸惑うことが多々ありましたが、早いもので着任から 9 ヶ月が経ち少しは落ちついて周りのことが見えるようになってまいりました。

先の新聞紙面に組織体における安全・安心についての記事が掲載されていました。

「安全・安心には 4 通りの状態がある。①安全かつ安心②安全だが安心でない③安全ではないが安心している④安全ではなく安心でもない。この中で④より③がよくない。直面する危機があっても人々が安心していると、回避しようという機運は高まらない。」

また、直面する危機について広く情報共有する必要があると組織内での情報共有の重要性が解説されていました。

当院では「患者さんとともにチーム医療を実践する」という病院の基本方針を掲げています。この基本方針は医療従事者のみならず病院を裏方として支えてくださっている職員などとの情報共有がなければ実践することが出来ず、組織内での情報共有が密になされていることが当院の強みでもあります。今後、一層皆さまが安全かつ安心して来院できる病院、頼られる病院となるよう邁進して参ります。

2019 年は十二支最後である亥年です。最後とは終わりという意味もありますが、組織の成長に一区切りをつけ、新たな始まりに向けての準備をする大切な年です。2019 年の頑張りが来年以降に大きく飛躍できるかどうかにかかっています。猪見て矢を引くなどチャンスを逃すことがないように何事にも早く行動し、板橋病院長、稲垣東病院長を中心に昭和大学病院および附属東病院の盤石な体制を築いていければと考えております。

ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

すべての患者さんに、誠実な対応と高度な医療を提供いたします

診療体制

循環器内科の特徴として、急な対応を要する患者さんが多い診療科です。当科では循環器疾患が疑われる患者さんの要請には、救急隊や消防庁からの CCU ネットワークだけではなく、地域医療機関(開業医)の先生方に直接お応えすべく、開業医ホットライン(ハートラインシステム)を運用しています。

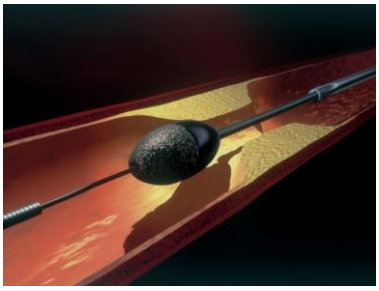
これらの心臓疾患の急変受入システムにより、受け入れ時間は大幅に短縮でき、迅速な診療を行うことができています。入院された患者さんは、退院時には紹介していただいた医療機関へお戻ししています。

特徴的な診療領域

・光干渉断層映像（OCT)、　血管内超音波（IVUS)を用いた冠動脈形成術（PCI)

OCT や IVUS を用いると、冠動脈の病態を正確に把握した PCI が可能となります。急性心筋梗塞など救急疾患治療時にも常に活用し、質の高い PCI、冠動脈ステント治療を行っています。

・高速回転冠動脈アテレクトミー(ロータブレーター)



通常の経皮的冠動脈形成術(バルーン拡張など)では治療が困難とされている高度石灰化病変に対して行われる治療方法です。石灰化によりバルーンでは拡張ができないような病変では、ロータブレーターを、積極的に実施しており良好な成績を残しています。(右図：詰まっている血管をカテーテルで削る絵)

・アブレーションによる 3D マッピングシステム

頻脈性不整脈の発生部位を探し出し、高周波エネルギーをカテーテル電極に通電して焼灼する不整脈の根治治療法です。3D マッピングでは、CT 写真から 3D 画像(立体画像)を構築し、リアルタイムにカテーテルの動きを表示させることができ、アブレーションの成功率が向上しました。

・重症大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI)

高齢で手術が難しいと考えられた患者さんに対しても、心臓血管外科との合同チーム(TAVI チーム)を組み、低侵襲手術である TAVI を行っています。

・慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH）に対する、バルーン肺動脈形成術（BPA）

最近増加している肺高血圧症に対する診断、治療を行っています。CTEPH に対する BPA を開始し良好な結果を得ています。肺高血圧症は治る時代となりましたが、早期診断が重要です。

・成人心房中隔欠損症、動脈管開存症に対するカテーテル閉鎖術

成人期に診断された心房中隔欠損症、動脈管開存症でも,心不全不整脈の原因として重要であり治療が必要とされています。正確な術前診断を行い、低侵襲なカテーテル治療を行っています。

循環器内科　診療科長：新家 俊郎（Toshiro Shinke）
趣味：テニス、旅行

当科は、虚血性心疾患や不整脈の診断治療を中心に、心筋症、心筋炎、肺高血圧症、成人先天性心疾患、末梢動脈疾患、静脈疾患など多岐にわたる循環器内科分野の診療を行っています。さらに、急性および慢性心不全治療と積極的な心臓リハビリテーションにより、生活を維持する治療を行います。近隣医療機関との先生と連携し病診連携に力を入れています。

お悩み･疑問　**要チェック！「こんな症状ありませんか？」**

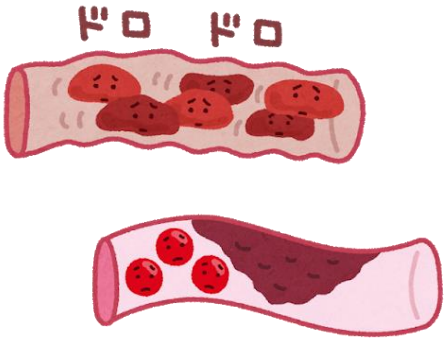
冬に起こりやすい「脳卒中」!?

「高血圧症、高脂血症、糖尿病、動脈硬化、不整脈(心房細動)」と言われている・・・

冬は、脳卒中や脳梗塞が増える時期であることをご存知ですか？その主な原因は、寒さによる血圧の急激な変化です。脳卒中は命に関わることもある危険な病気ですので、症状をチェックしておきましょう。

脳卒中の主な症状と徴候

血管が詰まって起こる脳梗塞と、破れて起こる脳出血は、まったく違う状態なのに、現れる症状にあまり大きな違いはありません。なぜなら、両方とも脳の細胞が損傷されるからです。脳卒中は脳の血管や動脈瘤が破れて出血したり(脳出血、クモ膜下出血)、血管が詰まって血液が脳に流れにくくなったり(脳梗塞＝脳血栓･脳塞栓)して起こります。しかし、はっきりした原因もなく、突然、発作が起こるのはまれで、**たいていは脳卒中になりやすい要因や病気を持っています**。脳梗塞になる大きな原因は動脈硬化と心房細動という不整脈ですが、動脈硬化の“下地”は高血圧や、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病や、喫煙習慣です。また、心房細動という不整脈を持っている人は心臓に血栓を生じて、それが脳に流れることが原因で、脳梗塞になる可能性があります。



あなたの血管は大丈夫？

脳卒中の前ぶれを感じたら主治医に相談を

脳卒中は何の前触れもないか？というとそうではありません。中には警告発作が生じているものもあります。また、脳卒中とはなかなか判断できない症状から始まることも多く、障害を受ける脳の場所やその程度によって百人百様です。以下の症状のうち、ひとつだけが出現することもありますし、いくつかの症状が重複して出る場合もあります。

- □半身に力が入らず歩きにくい、同じ側の上肢にも力が入らない
- □舌がもつれた感じ（言いたいことが言えない）
- □食事中に箸を落とす
- □片目が急に見えなくなる、もやがかかったようになる
- □視野が半分になる
- □顔の半分と片方の手足の感覚がおかしい
- □言葉が理解できない、発せられない　など

症状が軽く一時的な場合はそのまま放置しがちですが、再び脳の血管を詰まらせる可能性は高く、このような症状がでたらすぐに医療機関を受診する必要があります。

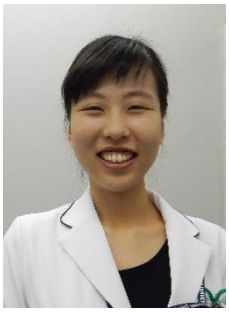
＜答えてくれたのはこの方＞

脳神経外科　診療科長　水谷　徹

一つでも気になる症状、当てはまる症状が、ありましたら、早急に受診してください。

羽ばたけ期待の医療人　No.12「薬剤師」

今月は「　**薬剤師**　」のこの方をご紹介します。



薬剤師
【田中（たなか）　志津子（しづこ）】

? 薬剤師を目指した理由を教えてください。

小学生の頃「親の体調不良を治したい」と感じたのが医療人を目指したことがきっかけです。中学生時に職業体験で看護師業務や医師との関わりを体験後、想像していた医療人との相違を感じ、親に「病気について沢山学ぶことが出来る、医師や看護師以外の医療人職種はある？」と聞いた際の答えが薬剤師であり、そこから薬学を目指すことに決めました。

? 現在はどのような業務をしていますか。

主に薬剤部内でのセンター業務と病棟業務を行っています。センターでは調剤業務や注射業務、抗がん剤の混合調製、製剤業務を行っています。病棟では現在消化器・一般外科病棟の担当として、入院患者さんの持参薬の鑑別や毎朝のカンファレンスへの参加、抗がん剤や退院の服薬指導等を行っています。

? 今後、どのような薬剤師を目指しますか。

まずはジェネラリストを目指します。そして何にでも興味を持ち、挑戦し続け、沢山の経験と知識をつけ、同職種は勿論、患者さんや他職種の方からも信頼され、適正な薬物療法を行う上で必要不可欠だと思ってもらえる薬剤師になりたいです。そのためにも、素晴らしい先生方の働き方を観察し、良い所を沢山学んで自分のものにし、日々勉強して一歩ずつ前に進んでいきたいと思っています。

部署 PR コーナー　No.13「生理検査室」

睡眠ポリグラフィー（PSG）ってご存知ですか？

心電図検査をはじめとする生体検査を行っているのが生理検査室です。担当する検査の守備範囲は広く、循環器領域（心電図検査、ABI、体液量測定、運動負荷試験など）、呼吸器領域（肺活量測定、睡眠時無呼吸検査）、脳神経領域（脳波検査、神経伝導検査、聴性脳幹反応）、耳鼻咽喉科領域（聴覚、嗅覚、平衡機能）と多岐にわたっています。検査室は中央棟 2 階にありますが、睡眠時無呼吸検査の PSG は昭和大学病院附属東病院の病棟で検査を行っています。

■どのように検査するの？

PSG は「睡眠時無呼吸症候群」の検査で、睡眠中の呼吸状態や脳波を記録します。一晩入院して、就寝前全身に 28 個の電極やセンサーを装着して実施します。PSG のほかにも検査機器を自宅にお持ち帰りいただき、睡眠中の呼吸の状態を測定する簡易検査も行っています。2018年４月に昭和大学病院附属東病院に睡眠医療センターが開設され、それまで以上に検査が活発に行われるようになりました。

いびきが大きく突然止まる、睡眠時間は十分なのに日中の眠気が強いなど、睡眠に関わるお悩みがございましたら医師にご相談ください。検査について何か疑問などがございましたら、中央棟２階の生理検査室までお声をかけてください。

ABI 検査（足関節上腕血圧比）は、足首と上腕の血圧を測定し、その比率（足首収縮期血圧÷上腕収縮期血圧）を計算したものです。動脈の内膜にコレステロールを主成分とする脂質が沈着して内膜が厚くなり、粥状硬化ができて血管の内腔が狭くなる「アテローム動脈硬化」の進行程度、血管の狭窄や閉塞などが推定できます。

開催報告　ボイラー祭を行いました

　寒さが段々と厳しさを増していくこれからの季節に、昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院では建物内の空調設備を冷房から暖房運転に切り替えます。その暖房運転の要となるのが高温の蒸気を発生するボイラー設備です。そのため、冬場の主力熱源として日々稼働し続けるボイラー設備に携わる職員の健康と安全を祈願して毎年、この時期には“ボイラー祭”が執り行われます。ボイラーの本格的な稼働にあたって、機器の安全運転と職員の健康を祈願する儀式を今年度も無事終了しました。

【祈願の様子】

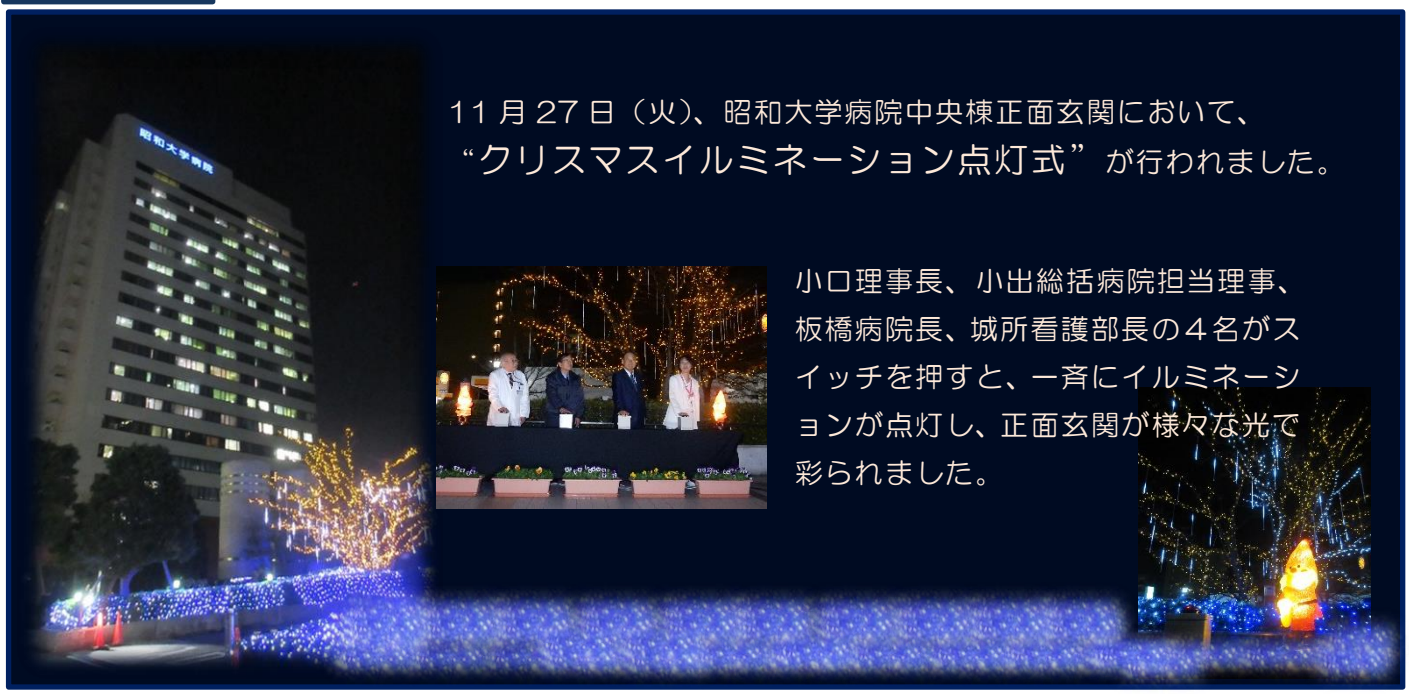
開催報告　キャンドルサービスを行いました

12 月 20 日（木）に昭和大学医学部附属看護専門学校生による
“キャンドルサービス”が行われました。

　キャンドルの炎で病棟を照らすことで入院中の患者さんにクリスマスの雰囲気や季節の変化を感じていただくこと、入院生活の中に希望を持っていただくことを目的としております。

　今年も美しい歌声に包まれてクリスマスを迎えることができました。

開催報告　クリスマスイルミネーション点灯式を行いました



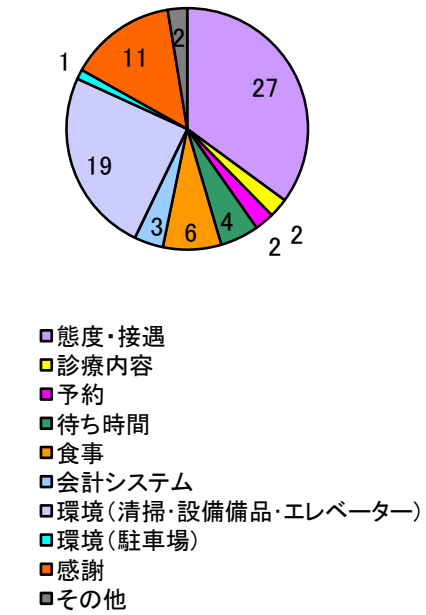
11 月 27 日（火）、昭和大学病院中央棟正面玄関において、
“クリスマスイルミネーション点灯式”が行われました。

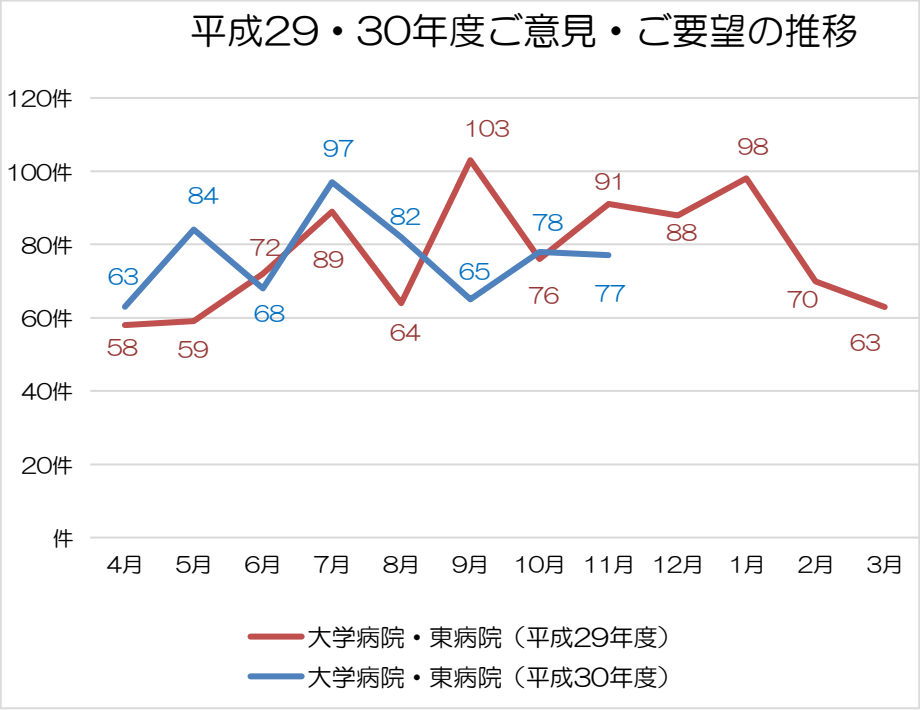
小口理事長、小出総括病院担当理事、板橋病院長、城所看護部長の４名がスイッチを押すと、一斉にイルミネーションが点灯し、正面玄関が様々な光で彩られました。

患者さんのご意見・ご要望

ご意見･ご要望	回答	回答部署
本日ブレストセンターにて超音波ガイド下マンモトーム生検をしていただきました。担当の看護師さんがとてもやさしく声をかけてくださり、不安なく検査を受けることができました。心から感謝いたします。	この度は看護師の対応に暖かいご意見をいただき感謝申し上げます。苦痛を伴う検査や治療において、患者さんの気持ちを汲み取り、安心して受けられるよう心がけておりますのでお気持ちに届いたこと大変うれしく思います。今後も看護師として治療を受けられる患者さんの不安に寄り添えるよう努めて参ります。 貴重なご意見ありがとうございました。	看護部
産婦人科で細胞診をしてお会計に行くのですが、毎回ＰＣ上の処理がなされておらず待たされています。窓口に伝えたのですが、こちらからも毎回言っているのですが…とのこと。 どうにか改善できないでしょうか。	長時間会計でお待たせさせてしまい申し訳ございませんでした。診療科内でＰＣ上へコストの入力を忘れないよう指導いたします。 こちらの不手際でお待たせさせてしまい、本当に申し訳ございませんでした。	産婦人科

平成31年1月掲載分
ご意見･ご要望の内訳
昭和大学病院･東病院総件数
78件





コンサート　院内コンサートのご案内

第９１回　院内コンサート

日時：２０１９年１月２６日（土）
　　１７：００～１７：４５

会場：昭和大学病院　中央棟１階　ロビー

内容：ギタラス・デ・オロによるギター演奏

編集後記　消化器内科　吉田（よしだ）　仁（ひとし）

新年亥年は平成集大成の年でもあり、元号が新たになる初もの揃いの年でもあります。元号から名付けられた当院は、３代の天皇陛下が即位される時代に及ぶことになります。

医療行為を介して関わられてきた患者さんと医療スタッフ、そして、未来永劫に向けて関わられる方々の思いと尊い命に思いを馳せ、至誠一貫を基盤に難治性疾患や指定難病をも克服できる強く温かい医療に磨きをかけんと臨んで参ります。

昭和大学病院・附属東病院の理念

- 患者さん本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

ご意見・ご要望につきましては、メールアドレス：tayori@ofc.showa-u.ac.jp までお願いいたします。

病院広報委員会委員：　飯田　真由、磯飛　雄一、稲垣　克記、大嶽　浩司、五藤　哲、佐藤　久弥、白井　敦、鈴木　隆、鷲見　賢司、戸塚　るり、富田　英、中村　綾子、中村　清吾、平野　勉、吉田　仁、渡邊　聡（50 音順）

昭和大学病院　検索

昭和大学病院附属東病院　検索

発　行　昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者　昭和大学病院長　板橋　家頭夫
編集責任者　広　報　委　員　長　中村　清吾
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
ＴＥＬ：03-3784-8000（代表）